

旭川市廃棄物減量等推進審議会 会議録（令和4年度 第2回）

日時	令和4年12月7日（水曜日）午後1時55分～午後2時35分
場所	旭川市近文清掃工場 2階 大会議室
出席者	<p>委員 14名 〔藍原みどり，奥山兼子，角一典，菊地登，近藤雅子，鈴木やす代，清野慶子，中村幸彦，廣岡輝恵，藤兼雅喜，安田志津吉，山口真希，山田智善，吉田雅紀〕</p> <p>事務局 16名 〔富岡環境部長，松野郷環境部次長，稲田環境部次長，安富環境総務課主幹，小池廃棄物政策課長，笠井廃棄物政策課主幹，狩野廃棄物政策課計画係長，鈴木廃棄物政策課計画係主査，松下廃棄物政策課計画係主査，中道廃棄物政策課計画係員，尾藤廃棄物処理課長，齋藤旭川市廃棄物処分場所長，菅原旭川市近文清掃工場長，沖村環境指導課長，佐藤充環境指導課長補佐，大竹クリーンセンター所長〕</p>
公開・非公開	公開
傍聴者の数	0人
会議資料	<p>資料1-1 環境部 令和5年度事業構築の考え方 資料1-2 環境部 令和5年度事業構築の考え方 （廃棄物減量等推進審議会担当分抜粋） 資料2 旭川市食品ロス削減推進計画（案）</p> <p>このほかに次第，委員名簿，座席表，令和4年度清掃事業概要を配付。</p>

次第	発言者	発言の要旨
1 開会	事務局	[開会]
2 委員の紹介	事務局	[新規委員の所属・氏名を読み上げ，委員紹介を行った。] [併せて，6名の委員から欠席の連絡があったことを報告し，会議の定足数に達している旨を確認した。]
	環境部長	[環境部長より挨拶を行った。]
3 議事 (1) 審議事項 環境部令和5年度事業構築の考え方について	会長	では，本日の審議事項について，事務局から説明を受けることとする。
	会長	「環境部 令和5年度事業構築の考え方について」事務局から説明願う。
	事務局	[資料1-1，1-2に基づき説明した。]
	会長	只今の説明に関して意見等あれば発言願う。
		[特になし]

次第	発言者	発言の要旨
	会長	意見がないようなので、令和5年度事業構築の考え方については了承ということではよろしいか。
	委員	[了承]
3 議事 (2) 報告事項 旭川市食品ロス削減推進計画(案)について	会長	続いて、「旭川市食品ロス削減推進計画(案)」に関して、事務局から説明願う。
	事務局	[資料2に基づき説明した。]
	会長	只今の説明に関して意見等あれば発言願う。
	委員	10ページに目指す姿という3項目があるが、市民1人当たりの年間食品ロス量が約24kgというの、5ページにある家庭系の11.2kgと、次のページにある事業系の12.8kg。これを合計したキロ数を記載されてるといことか。
	事務局	その通り。それぞれ家庭系と事業系の数量を人口で割った時に、市民一人当たりの食品ロス量がどれぐらいになるかを記載している。
	委員	了承
	会長	他に質問はないか。 私が気になった点として、数値目標のところ、食品ロスの削減量の削減目標を17%としているが、SDGsの目標では、2015年を基準にして2030年に半減という目標になっている。基準年は違うが、それと比べると、弱い印象がある。 それから13ページの、何らかの取組を行っている市民の割合を100%にするという目標も、もう少し具体性を持った目標を設定した方が、その後の啓発活動にもつなげやすいと感じる。14ページの行動目標についても似たような感想を持った。 他に意見等はあるか。
	[特になし]	
4 閉会	会長	予定している案件は終了したため、本日の議事を終了し、進行を事務局に交代する。
	事務局	以上で本日の審議会を終了する。